



# グローバルバンク

国内外の大企業マーケットを担当する「コーポレートファイナンスグループ」・「インベストメントバンキンググループ」と、市場取引を担当する「トレーディンググループ」、および「公共金融グループ」の4グループで構成されるグローバルバンクは、国内・海外、商業銀行業務・投資銀行業務という区分を越え、お客さまに最適サービスをボーダーレスに提供する、ワンストップショッピングサービスを実現いたします。

## コーポレートファイナンスグループとしての戦略について

最新の金融テクノロジーを駆使して、個々のお客さまの経営戦略に応じた「総合提案力」の強化を推進。

### 1. 日本国内における具体的戦略

日本国内の大(中堅)企業のお客さまへの対応としては、総合的かつ最適なサービスを国内外で提供する「ワンストップショッピングサービス」の強化に努めていきます。このために伝統的商業銀行業務をはじめ、最新の金融テクノロジー、インフォメーション・テクノロジーを駆使した、いわゆるインベストメントバンキング業務を加えた多様かつ高度な「商品・サービスのラインナップ」を充実させるとともに、個々のお客

さまの経営戦略に応じた「総合提案力の強化」を推進していきます。

これまで具体的には、事業リストラに取り組むお客さまには、経営戦略をふまえた財務・資本戦略上の課題を明確化し、キャッシュフローベースでの事業価値の算出をしたり、それに応じた商品・サービスの提供・開発を推進してきました。

このような商品・サービスの提供・開発に際しては、当行の商品開発担当各部だけでなく、証券・信託子会社をはじめとした当行グループの総力を結集して対応してきました。こうした取り組みの結果、MBO、CBO(P.19参照)などの国内第一号案件の組成に成功したほか、当行が主導的な立場で関わっているデビットカードや、インターネットによる電子決済サービスの『富士サイバーバンク』といったインフォメーション・テクノロジーを活かした決済関連サービスを、大企業のお客さまへ提供し、売上金回収の効率化・資金効率向上ニーズに応えてきました。また、邦銀としては唯一IBOS(P.9参照)に加盟することで、クロスボーダーのキャッシュマネジメントサービスが提供できる体制を整えました。また、企業年金の会計原則の改定にともない、富士総合研究所が提供する年金コンサルティング業務を活用されるお客さまが急増しています。

組織体制面では、営業部各部が首都圏の大企業のお客さまを担当しており、業種別に情報を集積し、個々のお客さまへの的確なニーズ対応のノウハウ蓄積に努めてきました。





企業同士の合従連衡・戦略的な事業部門リストラなど、わが国の産業構造が未曾有の変革期にある昨今、このような業種別担当制の強みを一層強化するため、マルチメディア・情報通信関連企業を本店営業第五部で集中的に担当することをはじめとする担当業種の再編を実施したほか、在日外資系企業を専管する国際営業部を本格稼働させるなどの体制面での強化も実施しています。

## 2. 海外における具体的戦略

海外業務については、邦銀の格付け低下などを背景に業務環境が激変する中、平成10年度は業務の重点特化による抜本的再構築を進めてきました。まず、当行が海外市場で強みを有する海外日系企業取引と、買収ファイナンス、プロジェクトファイナンスなどのインベストメントバンキング業務を重点業務と位置づけ、かかる分野においてトップバンク入りを目指しました。欧米の買収ファイナンスマーケットで主要欧米銀行に匹敵するトップ15に入るファイナンス供与実績を挙げたほか、プロジェクトファイナンスにおいてはフィナンシャルアドバイザー業務の獲得や、TRI ENERGY案件(タイの発電所案件)でのファイナンスの主幹事獲得と協調融資団とりまとめ実施など、マーケットにおいて高い評価を獲得しました。

また、米国における邦銀初の貸出資産担保証券化案件の

マネジメントやMBOなど、最先端の海外金融マーケットにおける新種商品導入や、海外での金融技術・ノウハウの国内マーケットへの活用を積極的に行ってきました。

非日系企業取引については、在日外資系企業専管部を中心に、取引拡充に努めてきました。また、業務効率の一層の向上を目指し、海外拠点ネットワークの再構築に積極的に取り組み、10年度では16拠点、1現地法人の統廃合を完了しました。

11年度については、海外業務での重点特化分野の継続強化と先端の金融技術・ノウハウの国内マーケットにおける活用強化、経費削減のための諸施策の継続実施、拠点ネットワーク再構築による組織運営体制の一層の効率化を進めていきます。特に海外拠点ネットワークについては、ニューヨーク、ロンドン、シンガポール、香港のコア拠点を中心に、米州・欧州・アジアにおける各マーケット特性に応じた営業推進体制を構築していきます。

コーポレートファイナンスグループが取り組む業務は、当行が欧米主要銀行との競争に打ち勝ち、21世紀のリーディングバンクとして飛躍していく上で必要不可欠な分野として、引き続き強化していきます。